

おおてみち

第81号

平成24年(2012年)10月1日
滋賀県立安土城考古博物館

開館20周年記念・平成24年度秋季特別展



信長 × 信玄

Nobunaga Shingen

戦国のうねりの中で

10月6日(土) → 11月11日(日) 開館時間…午前9時～午後5時(ただし入館は午後4時30分まで)
休館日…月曜日(月曜が祝日の場合はその翌日)

入館料…大人860円(660円)/高大生610円(450円)/小中生400円(300円)/県内高齢者(65歳以上)460円(340円)

※()は20人以上の団体料金です。※「信長の館」との共通券もあります。

織田信長画像(浄厳院蔵)/武田晴信画像(持明院蔵)/長篠合戦図屏風(大阪城天守閣蔵)

開館二〇周年記念・平成二四年度秋季特別展 信長×信玄 戦国のうねりの中で

戦国大名たちの多くは、通説とは異なり領国の安定と支配の強化を第一義に考えていました。甲斐の武田信玄は、その典型です。しかしそのような中で登場した織田信長は、従来の戦国大名とは異なつた理論に基づいて行動し、天下統一を目指して戦いを繰り上げていきます。領国を越えた「天下」の平和、すなわち「天下静謐」が信長の大義名分だったので。

本展では、織田信長と武田信玄を、新興勢力と旧来の戦国大名それぞれを代表するものとして取り上げ、彼らの戦争のロジック、その背後に存在する支配のあり方、城郭に対する概念、家臣団統括の形などを比較して、両者の行く末を見つめようとします。戦争が常に大義名分の美名により正当化される現実と、その下で生きていく人々のありかた、命の重さなどにも着目していきます。

主な展示資料(会期中展示替あり、は重文、は県指定、は市町指定文化財)

- 武田晴信(信玄)祈願文(多賀大社)
- 川中島合戦図屏風(和歌山県立博物館)
- 武田勝頼・同夫人・信勝画像(持明院)
- 伝信玄所用軍配団扇(恵林寺)
- 甲州金(甲斐黄金村・湯之奥金山博物館)
- 鉄鐔 永楽銭据紋銀象眼 (摠見寺)
- 織田信長書状 小早川家文書 (文化庁)

姉川合戦図屏風(福井県立歴史博物館)
落合左平次道次背旗(東京大学史料編纂所)

関連行事

* 博物館講座 参加料実費

(いずれも会場は当館セミナールーム、一三時半)

秋季特別展記念講演会

「長篠合戦 その虚構と現実」

日時 一〇月七日(日)

講師 藤本正行氏(國學院大學)

「織田信長と武田信玄」

日時 一〇月二十八日(日)

講師 柴辻俊六氏(日本大学)

秋季特別展講座

「元龜争乱と近江の城」

日時 一〇月一四日(日)

講師 下高大輔氏(彦根市教育委員会)

「信長・信玄徹底比較」

日時 一一月四日(日)

講師 高木叙子(当館)

* 琵琶湖からお城を眺望するクルーズ

「琵琶古城遊覧クルーズ」(要予約)

開催日 一〇月二二日(日)

料金 四五〇〇円(含弁当・資料代)

定員 六〇名

案内 大沼芳幸(当館副館長)

申込み 琵琶湖汽船株式会社

(3カ月前から予約可)

077 524 5000

公益財団法人 滋賀県文化財保護協会 調査整理課通信

「あの遺跡は今! part 15」を 開催しました

七月二二日に開催した整理調査成果と作業を公開する「あの遺跡は今!」には、五〇〇人を超える方にご来場いただきました。今回は、「水辺のくらし」をテーマとして、今年度整理調査を行っている遺跡の中から4遺跡をとりあげ展示・解説、報告会をおこないました。なかでも、蛭子田遺跡出土の建築部材の展示は、大きさもありなかなか迫力あるものでした。

体験コーナーでは、実際の土器を使った接合・拓本体験も好評でした。とくに六反田遺跡から出土していることにちなんで行った和同開珎のレプリカ製作は、博物館開館前より列ができるほどの大賑わいでした。

次回は、来年二月一七日(日)に開催予定です。文化財を身近に感じる絶好の機会ですので、是非お越しください。



蛭子田遺跡出土の建築部材



拓本体験

第四五回企画展

暮らしが生んだ絶景

琵琶湖 水辺の文化的景観

一月三日(金祝)～平成二五年一月二七日(日)

文化的景観とは、地域における人々の生活・生業・風土により形成された景観です。中でも特に重要なものは、国の「重要文化的景観」として、保護と継承が図られています。

現在、滋賀県内には3ヶ所の景観「近江八幡の水郷」「高島市海津・西浜・知内の水辺景観」「高島市針江・霜降の水辺景観」が、重要文化的景観に選定されています。その3ヶ所ともが、琵琶湖の畔に形成されています。

本展覧会では、これらの重要文化的景観の形成と人との関わりを歴史資料・民俗資料を通して重層的に紹介することにより、琵琶湖の水辺景観の魅力と価値を伝えま



海津の石積み

す。また写真家寿福滋氏が撮影した景観地の四季折々の写真作品を展示します。



近江八幡の水郷

主な展示資料 (は市町指定文化財)

江州蒲生郡八幡町惣絵図

(近江八幡市立資料館蔵)

海津力士まつり化粧まわし(マキノ資料館蔵)

関連行事

* 博物館講座 参加料実費

(いずれも会場は当館セミナールーム、一三時半)

「高島の文化的景観」

日時 一月二五日(日)

講師 山本晃子氏(高島市教育委員会)

「伊吹山の文化的景観」

日時 一月二日(日)

講師 高橋順之氏(米原市教育委員会)

「琵琶湖の水辺景観」

日時 一月二六日(日)

講師 金田章裕氏

(大学共同利用機関法人人間文化研究機構)

「長浜の文化的景観」

日時 一月二四日(月・振)

講師 森口訓男氏(長浜市教育委員会)

「西の湖の文化的景観」

日時 平成二五年一月六日(日)

講師 坂田孝彦氏(近江八幡市総合政策部)

「近江の景色を撮る」

日時 一月二三日(日)

講師 寿福滋氏(写真家)

* 景観クルーズ 水の景色を訪ねて(要予約)

「琵琶湖縦断クルーズ西の湖・長命寺・海津遊覧」

開催日 一月二八日(水)

料金 六〇〇〇円(含弁当・資料代)

定員 四〇名

「琵琶湖縦断 バス&クルーズ 海津・針江遊覧」

開催日 一月二三日(日)

料金 六〇〇〇円(含弁当・資料代)

定員 六〇名

「近江八景と湖底遺跡」

開催日 平成二五年三月二〇日(水・祝)

料金 六〇〇〇円(含弁当・資料代)

定員 六〇名

申込み 琵琶湖汽船株式会社

(3カ月前から予約可)

077 524 5000

収蔵資料紹介

観音寺城出土 茶臼

(東近江市)

今回ご紹介するのは、東近江市観音寺城跡から出土した茶臼です。伝本丸跡から発見されました。戦国時代(一六世紀後半)の遺物です。口径は、一七・六cm、石材は安山岩です。

茶臼の基本構造は、上臼と下臼と受け皿、そして上臼を回転させて使用するので遺木(持ち手)の部分からなります。本資料は、そうした回転式の挽き臼の一部です。破片ですので上臼か下臼か不明ですが、茶を磨りつぶすための溝が確認できます。

観音寺城は戦国時代に近江守護佐々木六角氏が居城とした城です。当館の東にそびえる織山の山頂から南山麓にかけて郭が広がる大城郭でした。要塞であるとともに生活の場でもありました。茶臼の出土は、往時の六角氏の風雅な生活の一端をしるばせます。



博物館の主な催し

		企画展示室	第1常設展示室	第2常設展示室	
10月	7日(日) 秋展記念講演1「長篠合戦—その虚構と現実—」 13時30分～【有料】 講師: 藤本 正行氏(國學院大學)	「信長×信玄—戦国のうねりの中で—」	10月6日(土)～11月11日(日) 「秋展特別展—信長×信玄—」	9月1日(土)～10月26日(金) 「テーマ展「お茶の文化史」」	
	14日(日) 秋展講座1「元龜争乱と近江の城」 13時30分～【有料】 講師: 下高 大輔氏(彦根市教育委員会)				
	20日(土) 入門講座4—①「文化財探訪トレッキング入門(山寺編)」 13時30分～ 講師: 大沼 芳幸(当館) 【有料】				
	21日(日) 琵琶古城遊覧クルーズ 主催: 琵琶湖汽船 案内: 大沼 芳幸(当館) 【要予約・有料】				
	28日(日) 秋展記念講演2「織田信長と武田信玄」 13時30分～【有料】 講師: 柴辻 俊六氏(日本大学)				
11月	4日(日) 秋展講座2「信長・信玄徹底比較」 13時30分～【有料】 講師: 高木 叙子(当館)	「信長×信玄—戦国のうねりの中で—」	10月6日(土)～11月11日(日) 「秋展特別展—信長×信玄—」	9月1日(土)～10月26日(金) 「テーマ展「お茶の文化史」」	
	11日(日) 文化財探訪1—②秋の織山探訪 案内: 大沼 芳幸(当館) 【要予約・有料】				
	17日(土) 入門講座4—②「文化財探訪トレッキング入門(山城編)」 13時30分 講師: 大沼 芳幸(当館) 【有料】				
	18日(日) テーマ展講座8「お琴事始め」 13時30分～【有料】 講師: 中川 治美氏(公益財団法人滋賀県文化財保護協会)				
	25日(日) 景観展講座1「高島の文化的景観」 13時30分～【有料】 講師: 山本 晃子氏(高島市教育委員会)				
28日(水) 景観展クルーズ1「琵琶湖縦断クルーズ 西の湖・長命寺・海津遊覧」 主催: 琵琶湖汽船 案内: 大沼 芳幸(当館) 【要予約・有料】	「信長×信玄—戦国のうねりの中で—」	10月6日(土)～11月11日(日) 「秋展特別展—信長×信玄—」	9月1日(土)～10月26日(金) 「テーマ展「お茶の文化史」」	10月27日(土)～12月7日(金) 「テーマ展「城を握る・八幡山城」」	
2日(日) 景観展講座2「伊吹山の文化的景観」 13時30分～【有料】 講師: 高橋 順之氏(米原市教育委員会)					
8日(土) 入門講座5—①「ものづくりの考古学 鉄」 13時30分～【有料】 講師: 大道 和人(当館)					
9日(日) テーマ展講座9「宴の考古学」 13時30分～【有料】 講師: 大沼 芳幸(当館)					
16日(日) 景観展講座3「琵琶湖の水辺景観」 13時30分～【有料】 講師: 金田 章裕氏(大学共同利用機関法人人間文化研究機構)					
12月	22日(土) クリスマス映画会 【要予約・1カ月前から受付】	「信長×信玄—戦国のうねりの中で—」	10月6日(土)～11月11日(日) 「秋展特別展—信長×信玄—」	9月1日(土)～10月26日(金) 「テーマ展「お茶の文化史」」	10月27日(土)～12月7日(金) 「テーマ展「城を握る・八幡山城」」
	23日(日) 景観展クルーズ2「琵琶湖縦断バス&クルーズ 海津・針江遊覧」 主催: 琵琶湖汽船 案内: 大沼 芳幸(当館) 【要予約・有料】				
	24日(月) 景観展講座4「長浜の文化的景観」 13時30分～【有料】 講師: 森口 訓男氏(長浜市教育委員会)				
	28日(金)～1月4日(金) 年末年始休館				
	11月23日(金・祝)～平成25年1月27日(日) 「第45回企画展—暮らしが生んだ絶景—」				
	11月17日(土)～12月27日(木) 「テーマ展「お琴の考古学」」				
11月23日(金・祝)～平成25年1月27日(日) 「第45回企画展—暮らしが生んだ絶景—」	11月17日(土)～12月27日(木) 「テーマ展「お琴の考古学」」	9月1日(土)～10月26日(金) 「テーマ展「お茶の文化史」」	10月27日(土)～12月7日(金) 「テーマ展「城を握る・八幡山城」」	12月8日(土)～平成25年1月25日(金) 「テーマ展「宴の考古学」」	
2日(日) 景観展講座2「伊吹山の文化的景観」 13時30分～【有料】 講師: 高橋 順之氏(米原市教育委員会)					
8日(土) 入門講座5—①「ものづくりの考古学 鉄」 13時30分～【有料】 講師: 大道 和人(当館)					
9日(日) テーマ展講座9「宴の考古学」 13時30分～【有料】 講師: 大沼 芳幸(当館)					
16日(日) 景観展講座3「琵琶湖の水辺景観」 13時30分～【有料】 講師: 金田 章裕氏(大学共同利用機関法人人間文化研究機構)					
22日(土) クリスマス映画会 【要予約・1カ月前から受付】					

おおてみち 第81号
平成24年(2012年)10月1日発行

編集・発行 滋賀県立安土城考古博物館
〒521-1311 滋賀県近江八幡市安土町下豊浦6678 TEL0748-46-2424
E-mail: gakupei@azuchi-museum.or.jp URL: http://www.azuchi-museum.or.jp